

外国人のための

はじめての日本語教室

まきのほらし
牧之原市では、日本語がわからなくて困っている外国人のために「はじめての日本語教室」があります。

スーパーにいくとき、病院にいくとき、日本語ではなすことができますか？
よくつかう日本語や日本でくらすために知っておくとよいかんたんな日本語を勉強しましょう。



■時間(いつ)

2026年9月27日から11月29日の日曜日 9:30～11:30

■場所(どこで)

まきのほらしやくしよはいばらちようしゃ
牧之原市役所榛原庁舎 4階 会議室 (静波 447-1)

■勉強できる人(だれ)

①から③のぜんぶに あてはまる人

- ① 16歳以上の人
- ② 牧之原市に住んでいる人、
牧之原市の会社で働いている人
- ③ 日本語がわからなくて困っている人

(教室の前に日本語レベルチェックテスト(9月20日の日曜日)を受けてもらって、参加できる人を決めます)

■申し込み

8月31日までに、申し込みフォームで申し込む。

■問い合わせ先

マキノハラボ ☎ 080 (7890) 0388 *ポルトガル語、英語で話せます。
✉ education@makilabo.jp

かね
お金は
いりません
(¥0)

どこの国の人でも勉強できます。
友だちや近くに住んでいる人で、
日本語がわからなくて困っている人が
いたら、教室のことを
おしえてあげてください。



申し込みフォーム

スケジュール

○の日に教室があります。○はテストがあります。

2026年9月 (September)

30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

2026年10月 (October)

27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026年11月 (November)

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

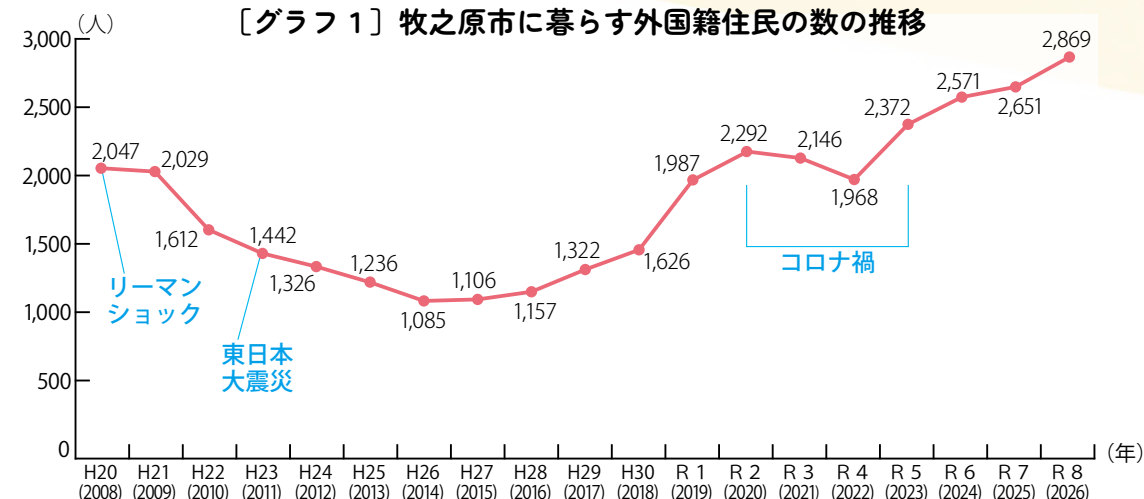
日本語サポーターとして参加してみませんか

外国人との交流をしながら、日本語の学習を支援するサポーターを募集しています。未経験者、外国語が話せない人でも大丈夫です。詳しい内容は、右の二次元コードから確認するか、秘書広報課(☎230040)にお気軽にお問い合わせください。



このページは、日本語に不慣れな人でも読みやすいように一部を除き「やさしい日本語」を用いています。

〔グラフ1〕 牧之原市に暮らす外国籍住民の数の推移



市で暮らす外国籍住民

市内に暮らす外国籍住民は、令和8年4月1日時点で2,869人、国籍数は33カ国で、ブラジル国籍が一番多く約半数を占め、次にフィリピン国籍、ベトナム国籍と続きます。

〔図1〕

外国籍住民数はリーマンショック以降減少していましたが、近年は急激に増えています。〔グラフ1〕

市内では、製造業をはじめとする工場や農業などさまざまな分野で多くの外国籍住民が活躍しています。人手不足が進み、人口減少社会の中で地域を支える大切な担い手です。

これからはどうなるの？

国内の労働人口減少が予測されるこれからの時代には、さらに外国籍住民の力が重要となり、市内で暮らす外国籍住民の数はさらに増えていくと予想されます。

市内の企業では、今後も外国籍従業員を受け入れる意向があり、外国籍住民は、今よりもっと身近な存在になるでしょう。

市の取組

〔外国籍住民相談窓口〕

牧之原市外国籍住民相談窓口(秘書広報課内 ☎(23)0040)では、ポルトガル語対応の相談員を配置し、多言語に対応した通訳タブレット端末で相談業務を行っています。

〔多言語による情報発信〕

相談窓口では、外国籍住民になじみがあるSNSの「フェイスブック」により、ポルトガル語での情報発信をしています。

〔はじめての日本語教室〕

公募のサポーター(日本人ボランティア)の皆さんに協力いただき、日本語を話せない市内在住・在勤の外国籍住民を対象として「はじめての日本語教室」を開催しています。

〔日本語初期支援教室「いっぽ」〕

日本語の理解が不十分で、公立学校での学習やコミュニケーションが困難と思われる外国籍の子どもたちが学校生活に円滑に適応できるよう、市立小中学校への編入を目指して、日本語や学校でのルール・習慣を学ぶための教室を開設しています。

〔図1〕 牧之原市に暮らす外国籍住民の状況

*令和8年4月1日

〔国籍別〕		〔年齢別〕		〔居住地区別〕	
ブラジル	1,347人 (47.0%)	0～15歳	329人 (11.5%)	細江地区	1,007人 (35.1%)
フィリピン	524人 (18.3%)	16～64歳	2,462人 (85.8%)	川崎地区	606人 (21.1%)
ベトナム	381人 (13.3%)	65歳以上	78人 (2.7%)	相良地区	558人 (19.4%)
インドネシア	190人 (6.6%)			菅山地区	169人 (5.9%)
中国	133人 (4.6%)			牧之原地区	161人 (5.6%)

*上位5カ国

*上位5地区

お互いに理解し合おう

外国籍住民と共に暮らす

市には、多くの外国籍住民が暮らしています。これからの社会を考えると、市内に住む外国籍住民はさらに増えることが予想されます。市の外国籍住民の状況と市の取組についてお知らせします。

問い合わせ 秘書広報課 横山 ☎(23)0040